

# 様式

- (様式Ⅰ) 博士学位論文審査願 (課程博士用)
- (様式Ⅱ) 博士学位申請書 (論文博士用)
- (様式Ⅲ) 学位申請論文
- (様式Ⅳ) 論文目録
- (様式Ⅴ) 履歴書
- (様式Ⅵ) 英文学位記交付願 (留学生のみ)
- (様式Ⅶ) 学位記に記載する氏名について
- (様式Ⅷ) 共著者承諾書
- (様式2) 博士学位論文の公表方法について

様式 I

年 月 日

経済学研究科長 殿

経済学研究科 専攻  
博士後期課程 年入（進）学

氏 名 \_\_\_\_\_

## 博士學位論文審査願

このたび、博士（経済学）の学位を受けたく学位論文5部、  
論文目録及び履歴書各3通を提出いたしますので、審査くださ  
るようお願いいたします。

様式Ⅱ

年 月 日

京 都 大 学 総 長 殿

現住所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

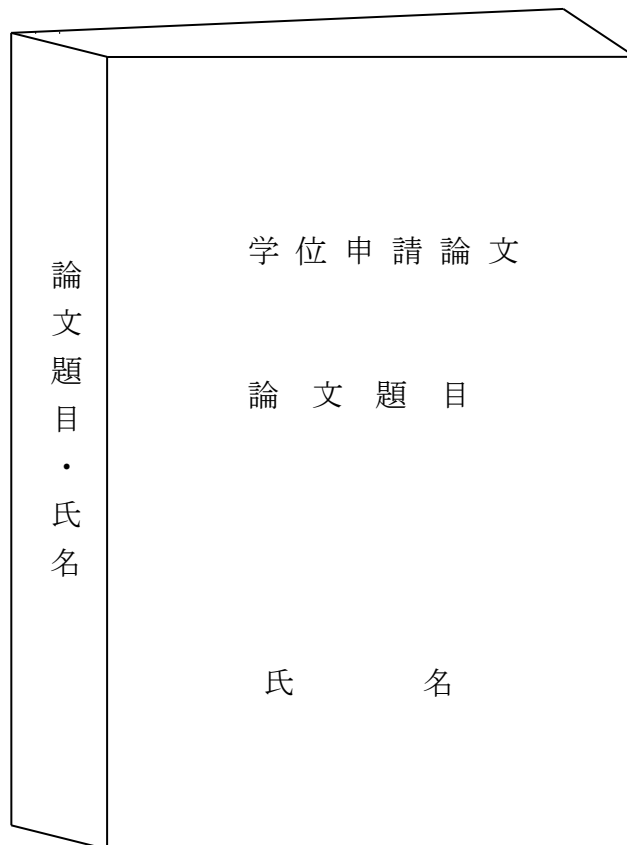
## 博 士 学 位 申 請 書

このたび、博士（経済学）の学位を受けたく学位論文5部、論文目録、履歴書各3通及び学位論文審査手数料5万7千円を添えて申請いたします。

様式Ⅲ

『学位申請論文』について

1. 表紙には「学位申請論文」と書き、下に「論文題目」、「氏名」の順に記入してください。
2. 背表紙には、「論文題目」と「氏名」を記入してください。



## 論 文 目 録

### 主 論 文

1. 題 目 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

(外国語の場合は、題目の次に日本語訳を ( ) を付して併記すること。)

2. 公表の方法・時期

第1章 ○○○○○○

「○○○○○」『経済論叢』、第○巻第○号、200○年○月、63-67 ページ (加筆・修正)

第2章 ○○○○○○

「○○○○○」『○○○研究』、第○号、201○年○月、29-46 ページ (加筆・修正)

第3章 ○○○○○○ (書き下ろし)

第4章 ○○○○○○ (書き下ろし)

第5章 ○○○○○○

「○○○○○」『○○ジャーナル』、第○巻第○号、201○年○月、41-60 ページ

3. 冊 数 1 冊

### 参 考 論 文

(無い場合は「なし」と記載すること。)

1. 題 目 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

(外国語の場合は、題目の次に日本語訳を ( ) を付して併記すること。)

2. 公表の方法・時期

3. 冊 数 冊

年 月 日

学位授与申請者

氏 名

様式V

外国人留学生はここからすべて西暦表記のこと

年 月 日

## 履 歴 書

本 籍 地 (都道府県名のみ記載(外国人は国名))  
現 住 所 (〒 )

氏名 (旧姓 )  
(漢字圏内の外国人は漢字で記入し、英字表記も併記)  
(外国人のふりがなはカタカナで記入)

〇〇〇〇年〇月〇日生

### 学 歴

平成〇年〇月〇日 〇〇高等学校卒業  
平成〇年〇月〇日 〇〇大学〇〇学部〇〇学科入学  
平成〇年〇月〇日 同 上 卒 業  
平成〇年〇月〇日 〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻修士課程入学  
平成〇年〇月〇日 同 上 修 了 ※京都大学大学院は通常3月23日  
令和〇年〇月〇日 〇〇大学大学院〇〇研究科  
博士後期課程  
博士課程  
〇〇専攻進学  
〇〇専攻編入学  
令和〇年〇月〇日 同課程所定の研究指導認定(見込み)又は単位修得退学

### 職 歴

平成〇年〇月〇日 (採用、配置換、退職等月日順に記載すること。)  
平成〇年〇月〇日 〇〇〇〇現在に至る

### 研 究 歴

平成〇年〇月〇日 〇〇において〇〇研究に従事(平成〇年〇月〇日まで)  
平成〇年〇月〇日 〇〇研究員として〇〇に従事(平成〇年〇月〇日まで)  
(学振、研究生及びT A・R Aは研究歴欄に記入すること。また、学歴又は職歴に入るものは、研究歴の欄に記載しないこと)

### 賞 罰

な し

上記のとおり相違ありません。  
〇〇〇〇年〇〇月〇〇日  
氏 名

(注) 学歴・職歴・研究歴・賞罰の年月日は順を追って、正確に、詰めて記入すること。また、該当事項のない場合は「なし」と記入すること。

様式VI

年 月 日

英 文 学 位 記 交 付 願

京 都 大 学 総 長 殿

カガナ  
氏 名 \_\_\_\_\_ □  
年 月 日生  
英文学位記用氏名

このたび、\_\_\_\_\_ のため英文学位記を必要としますので1通交付下さるようお願いいたします。

○ 修士 ( )  
[学位取得年月日] 年 月 日  
学位記番号 修 第 号  
[専攻名]

○ 博士 ( )  
[学位取得年月日] 年 月 日  
学位記番号 博 第 号

課程博士 [専攻名]  
 論文博士

(連絡先) □ — —

(自宅・勤務先・携帯)

《 明瞭に記入すること。》

京都大学総長 殿

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

学位記に記載する氏名について

学位記に記載する氏名は、下記の「前戸籍氏名・現戸籍氏名・通称氏名・前戸籍氏名併記・通称氏名併記」（該当するものに○）を使用することを申請いたします。

記

- ・ 前戸籍氏名、現戸籍氏名または通称氏名

\_\_\_\_\_

- ・前戸籍氏名または通称氏名と、現戸籍氏名（外国籍の者は住民票に記載された本名）の併記

現戸籍氏名 \_\_\_\_\_ （前戸籍氏名 \_\_\_\_\_ ）

現戸籍氏名 \_\_\_\_\_ （通称氏名 \_\_\_\_\_ ）  
（本名）

注) 本様式は、学籍氏名とは異なる氏名を使用したい場合のみ提出してください。

現戸籍氏名をそのまま学籍氏名に使用している方は、提出の必要はありません。



様式Ⅷ

共 著 者 承 諾 書

私は、(申請者氏名) \_\_\_\_\_ が下記の共著論文の研究・執筆において不可欠の寄与をしたことを認め、申請者が下記の学位審査請求論文の一部として当該共著論文を使用することを承諾します。

I acknowledge that (the name of PhD candidate) \_\_\_\_\_ 's contribution is intellectually substantial to the following co-authored paper, and agree that the co-authored paper forms a part of the following PhD dissertation that is submitted to the Graduate School of Economics, Kyoto University.

共著論文題目：(記載方法は、「申請手続きの手引き」にある論文目録記載要領による)  
Title of the co-authored paper:

学位審査請求論文題目：  
The Title of PhD dissertation :

署名 Name :                      署名(Block Letters)・捺印またはサイン(signature)

所属(affiliation) :

住所(contact address) : 自宅(home)／勤務先(office)

電話(telephone) :

電子メール(email) :

承諾年月日 (date) :